

三年生「国語」かん字れんしゅうのやり方

◎教科書の百五十二ページからの「この本で習う漢字」を見て、三年生のかん字れんしゅうちょう(かんじドリル八十四字)にれんしゅうしよう。

13 習 11画	12 詩 13画	どきん	12 詩 13画	ページ 漢字 画数 読み方 読み順 使い方	
シ 習習習習習習習習習習 シユウ 習習習習習習習習習習 などう 習習習習習習習習習習	シ 詩詩詩詩詩詩詩詩詩詩 詩を楽しく 詩を楽しく 詩を楽しく 詩を楽しく 詩を楽しく	シ 詩詩詩詩詩詩詩詩詩詩 詩を楽しく 詩を楽しく 詩を楽しく 詩を楽しく 詩を楽しく	15 動 11画	15 物 8画	16 開 12画
動物 動物	動物 動物	動物 動物	動物 動物	動物 動物	動物 動物

この本で習う漢字
() は、小学校では習わない読み方

【れい】「開」のれんしゅうのやり方

- ・訓読みのおくりがなに()をつける。
- ・教科書にのっていることばや文が六つあるので、「開店」と「開会」のみじかい二つのことばを一行に半分ずつれんしゅうする。

ド	ふ	道	店	開	日
ア	た	が	を	店	開
を	が	開	開	開	あ
開	開	ける	く	店	あ
ける	く	る	店	開	あ
る	ふ	道	を	開	あ
ドア	た	が	開	会	あ
ア	が	開	く	会	あ
を	開	ける	店	開	あ
開	く	る	を	開	あ
ける			開	会	あ

(12 かく)

教科書百五十二ページのかん字

「かく数」はますの外に書く。

がっ にち ようび

新しいかん字を、四ます分に大きく書く。

「よみ方」を書く。
音読み：カタカナ
訓読み：ひらがな

かん字の書きじゅん」を書く。
十七画いじょうのときは、三行目までひかくて書く。

教科書にのっている「新しいかん字」をつかたことばや文を、一行ずつれんしゅうする。

※ことばや文には、読みがなも書く。

※行数が足りないときは、みじかいことばを一行に半分ずつれんしゅうする。

※行があまったときは、国語辞典などでしらべたことばや文をれんしゅうしてもよい。

(ぜんぶの行がうまらなくてもよい。行があまったも、次のかん字は次のページにれんしゅうする。)

「かく数」を書く。